

# 憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp  
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007  
FAX03-3261-5453

2016年  
1月3日（日）

第593号 本号4号

## 2016年 2000万人統一署名推進 戦争法廃止、安倍暴走ストップ・政治の転換 —今年も続く新たなうねりで—

新しい年が幕を開けました。

戦争法強行に対して始まった昨年来の巨大な運動は、うねりとなって戦争法廃止、安倍暴走政治ストップ・政治の転換を実現する大きな流れになっていることを確信させています。

### 通常国会は1月4日開会、6月1日会期末

第190回国会は明日1月4日開会されます。会期は150日間で会期末は6月1日となります。

4日の国会は、議席の指定、常任委員長選任、特別委員会設置、そして開会式などに続き、安倍首相が外交報告、麻生財務相が補正予算案に関する財務演説が行われます。これを受けて6日衆議院、7日参議院で各党の代表質問がおこなわれ、8日から予算委員会で2015年度補正予算審議が始まります。政府は21日には補正予算の成立をはかりたいとしている、と報道されています。

そして、22日には2016年度予算案が提出され、下旬には本格的な予算審議が開始されます。

3月29日には戦争法（安保関連法）が施行される見通しです。

こうした動きにたいする総がかり行動実行委員会、憲法共同センターなど諸団体の行動計画は下記のとおりです。多くの人に知らせ、いっしょに参加しましょう。

## 《出足早く！！ 2016年1月の主な行動予定》

### 戦争法廃止！安倍内閣退陣！1・4国会開会日総がかり行動

2016年1月4日（月）12時～13時 衆議院第2議員会館～参議院会館前

野党代表あいさつ、連帯あいさつ、総がかり行動実行委員会代表決意表明

主催：戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

### アベにNO！ 野党共闘へ 1・5新春大街頭宣伝

\*市民連合が呼びかかる新春宣伝・2000万人統一署名行動！

1月5日（火）12時～13時30分 新宿駅西口

あいさつ—野党代表、連帯あいさつ、市民連合

主催：市民連合（安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合）

協力：総がかり行動実行委員会

### **1・6 秘密保護法廃止へ！国会前行動**

秘密保護法廃止！戦争法廃止！監視・管理社会化反対！公文書管理法・情報公開法の改正を！

1月6日（水）12時～13時 参議院会館前

国会議員、法律家、市民団体の発言

15時～記者会見 衆院第2議員会館第6会議室（内閣法制局の集団的自衛権行使容認審議過程の文書不作成抗議声明発表含む）

主催：「秘密保護法」廃止へ！実行委員会

### **1・6 昼休み国会行動**

1月6日（水）12時15分～13時予定 衆院第2議員会館前

主催：国民大運動・中央社保協・安保破棄実行委員会

### **「9の日」行動** 1月の9の日行動です。

全国各地で取り組み、成功させましょう！

<都内では>1月8日（金）12時～13時 JR新宿駅西口

主催：憲法共同センター／憲法東京共同センター

### **私たちはあきらめない！戦争法を廃止へ！安倍内閣は退陣を1・19総がかり行動**

1月19日（火）18時30分～19時30分 国会議員会館前

主催：戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

### **2000万人統一署名・全国一斉行動（毎月第3火曜日宣伝行動）**

1月19日（火）

<都内では憲法共同センターが行動します>

○新宿駅西口12時～13時（全商連、自由法曹団、民青同盟、全国革新懇、生協労連、日本共産党）

○茗荷谷駅12時～13時（新日本婦人の会、農民連、自治労連、憲法会議）

○虎ノ門交差点（郵政本社ビル側）12時15分～13時（国公労連）

○JR四ツ谷駅前12時30分～13時（全教）

○JR池袋駅東口12時～13時（予定）（東京地評、全日本年金者組合）

○上野駅マルイ前12時～13時（上記全労連加盟単産以外の加盟単産、全労連事務局）

○御茶ノ水駅前12時15分～13時（全日本民医連）

### **市民連合シンポジウム**

1月23日（土）14時～ 北区北とぴあ

主催：市民連合（安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合）

協力：総がかり行動実行委員会

### **民意が届く選挙制度実現を！選挙制度を考える1・25学習集会**

1月25日（月）14時～16時 衆議院第2議員会館1F 多目的会議室

講演＝中野晃一上智大学教授、国会報告＝穀田恵二日本共産党国会対策委員長

主催：民意が届く選挙制度の実現をめざす11団体相談会（連絡先＝憲法会議）

## **戦争法廃止、野党・国民一丸で**

**群馬憲法会議が総会と記念講演会**

憲法改悪阻止群馬県各界連絡会議はこのほど、前橋市内で第17回総会と記念講演会を開き、会場いっぱいの140人が参加しました。

一橋大学の渡辺治名誉教授が「安倍政権の戦争法強行と日本のゆくえ—法案反対運動の到達点と展望—」と題して講演。来年夏の参院選にむけてより大きな運動を広げるために、▽戦争法がなぜ危険で憲法違反なのか▽戦争法に対する反対運動の原動力はどこにあったのか—を改めて明らかにしました。

渡辺氏は「憲法はまだ死んでいない。戦争法を強行しても依然として憲法にがんじがらめに縛られている。戦争法を廃止し、憲法を次の世代に受け継ぐことは私たちの責務だ」と訴えました。

友人と参加した60代の女性は「憲法に興味があり、初めて参加した。憲法9条について考えるきっかけになり、すごく勉強になった」と話しました。

総会では、戦争法廃止2000万人統一署名の達成と国政選挙での与野党逆転の実現にむけて奮闘する決議が採択されました。

## **戦争法廃止・基地反対結んで—渡辺氏訴え**

**三重で集会**

戦争法廃止の政府実現と2000万人統一署名推進のための集会が12月21日、津市内で開かれ、党派を超えた市民ら180人が集いました。

渡辺治一橋大名誉教授が、戦争法廃止のためにどんなたたかいをしたらいいのか講演。

渡辺氏は、辺野古新基地反対と戦争法廃止の運動は車の両輪であると強調しました。米軍の戦争に協力させられる戦争法の下、安保の名で米軍基地を押し付けることは沖縄だけの問題でなく、日本に住むすべての人にかかわる問題だと強調しました。その上で「地域で戦争法廃止と辺野古新基地反対の運動を結びつける、さらに広範な運動をつくっていくことが大事。世論調査では低く見積もっても5割以上の方が戦争法に反対している。いま声を上げていない人が立ち上がる状況をつくれば、大きく事態を変えることができる」とし、そのために2000万人統一署名を成功させようと呼びかけました。

日本共産党の国民連合政府構想が戦争法廃止と立憲主義回復を求めていることについて、政党の共同を広げるために敷居を低くしているものであり、共同を広げる中で、辺野古新基地や環太平洋連携協定(TPP)、原発再稼働の問題を解決する展望も開けてくるとのべました。

集会に参加した津市内の男性(48)は「戦争法は強行されたが、幅広い人が立ち上がった成果に確信をもって廃止のための運動を進めたい」と語りました。

## **戦前に戻すな—講演会で森英樹氏が講演**

**岐阜・中津川**

岐阜県の「戦争はいやだ・中津川の会」はこのほど、森英樹・名古屋大学名誉教授を迎え、「日本国憲法9条の底力 ～『戦後』を70年で終わらせないために～」と題する講演会を中津川市で開き、約200人が参加しました。

同会の此原侃男会長、日下部撰子事務局長が「戦争法は成立したが、これで終わりではない。しつこく行動を起こしていこう。私たちには憲法がある」とあいさつしました。

森氏は「若者の立ち上がり、60年安保闘争の体験世代が合流し、大闘争に発展した。憲法はまだ変えられていないし、『戦争しない』『軍隊持たない』の強いメッセージは、いまでも発信し続けている。悲惨な歴史は二度と繰り返したくないと体現したのが日本国憲法ではないか」と力説しました。

同会世話人の川上省蔵氏は「戦前に戻さないために、戦争法廃止の2000万署名を広げに広げ抜いて、国民連合政府を必ず実現させよう」と呼びかけました。

参加者から「憲法9条の重みがよくわかった」「安倍政治を本気で倒す力になった」との感想が寄せられました。

## **党派の違いこえた共同で「戦争法廃止へ」―益川氏が講演 滋賀・東近江**

滋賀県東近江市でこのほど、「安全保障関連法（戦争法）に反対する学者の会」発起人の益川敏英氏（ノーベル物理学賞）の講演会が開かれ、会場をあふれる1200人が詰めかけました。日本共産党や民主、社民両党の人たち、自民や公明両党の支持者を含む党派の違いを超えた幅広い人たちが共同して取り組み、戦争法廃止の2000万人統一署名が呼びかけられました。

益川氏は「科学者と平和・戦争法」と題して講演。「自国民を戦火にさらしてまでも、守らなければいけない『国益』があるとは思えない」と述べ、「歴史は100年単位でみると明らかに進歩し、後戻りできない変化を遂げている」と戦争のない未来への展望を語りました。

「しーこぶ。」の若者やお母さん、「自民党を支持してきたが安倍政治は絶対に許せない」という男性が発言しました。また藤澤直広日野町長が壇上で紹介されました。村西俊雄副実行委員長（前愛荘町長）が「共同のこの力をぜひ来年の夏まで」持続させ、「安倍さん（首相）に退任してもらって、安心できる社会、国を築いていきたい」と述べると、会場から大きな拍手が起こりました。

講演会終了後参加者は、市内をデモ行進し、戦争法の廃止を訴えました。

## **戦争法廃止、憲法守れの思い荷台に、軽トラデモ 長野・立科町**

長野県立科町の「9条を守るたてしなの会」は12月20日、8台の軽トラックに思い思いのメッセージを掲げ、2回目のパレードを行いました。パレードには11人が参加しました。

荷台いっぱいボードを仕立てて「9条は世界の宝」と筆で大書した車も出動しました。この日、クリスマス間近とあって、キラキラモールも飾りつけ、全員が赤い帽子やキラキラ帽子姿、二川透代表はサンタの服装でした。

「安保法は憲法違反」「戦争したがる総理はいらない」「戦争したがる議員はいらない」「平和の名前で戦争するな」などとコールし、「民主主義ってなんだ？」「これだ！」「国民主権ってなんだ？」「これだ！」と掛け合いをしながら町内を駆け巡りました。午前中は、青空に浅間山が映える絶好のパレード日和の中を、午後は、収穫済みのリンゴ畑や土起こしの済んだ田の間を終日軽トラを走らせました。

元気な声に、道行く車からクラクションが鳴らされ、通行する住民からも「がんばれ！」の声が飛びます。集落内を回ると、窓を開けて手を振る人、畑の片づけをしていた人も声援を飛ばすなど、大きな反響がありました。

反省会では「新春パレードもいいね」「選挙までにあと2、3回はやりたいよね」と、全員が元気いっぱい。

「戦争法廃止の2000万人統一署名」にもいっそう力を入れようと申し合わせています。